令和7(2025)年2月19日

栃木県環境審議会
会長 山田 洋一 様

栃木県環境審議会温泉部会
部会長 大塚 晃弘

温泉のゆう出量を増加させることを目的とする温泉動力装置許可申請に対する意見
について（報告）

温泉法（昭和23年法律第125号）第32条の規定に基づき、令和7(2025)年1月20日付けで
栃木県知事から諮問を受けた「温泉のゆう出量を増加させることを目的とする温泉動力装置許可
申請に対する意見」について、下記により栃木県環境審議会温泉部会を開催し、審議結果のとおり
答申しましたので報告します。

記

1 開催日時

令和7(2025)年2月13日（木） 午後2時から午後2時45分まで

2 開催場所

宇都宮市塙田1丁目1番20号 栃木県庁昭和館 多目的室4

3 出席者（7名、各五十音順、敬称略）

- (1) 委員 大塚晃弘、片山辰郎、小菅美智子、長尾昌朋
- (2) 専門委員 相田吉昭、小川幸男、藤本亨

4 審議結果等

(1) 諮問事項

申請者	申請地（市町）	申請内容	審議結果
株式会社共立メンテナンス	日光市	動力	許可答申

令和7(2025)年2月19日

栃木県知事 福 田 富 一 様

栃木県環境審議会
会長 山田 洋一

温泉のゆう出量を増加させることを目的とする温泉動力装置許可
申請に対する意見について（答申）

令和7(2025)年1月20日付け薬生第1375号にて諮問を受けた「温泉のゆう出
量を増加させることを目的とする温泉動力装置許可申請に対する意見」につい
て、慎重に審議した結果、別添のとおり答申します。

第1号議案

日光市細尾町地内 温泉動力装置の設置について
申請者 東京都千代田区外神田二丁目18番8号
株式会社共立メンテナンス

本件は、新規にポンプを設置し、温泉をホテルの浴槽で利用するものであり、特に支障ないと判断されるため、許可答申とする。

薬生第1375号
栃木県環境審議会

温泉法（昭和23年法律第125号）第32条の規定により、下記の温泉のゆう出量を増加させることを目的とする温泉動力装置許可申請に対する意見について、諮問します。

記

議題 別紙一覧表のとおり

令和7(2025)年1月20日

栃木県知事 福田 富一

【議 題】

諮問議案事項

○動力の装置の許可申請一覧

2025年2月

No.	申請者	申請地点	動力装置の目的	動力出力	ポンプ種類	備 考
1	株式会社共立メンテナンス 代表取締役 中村 幸治	日光市細尾町地内	温泉が自噴しないため、新規にポンプを設置し、ホテルの浴槽で利用する。	2.7kw	水中ポンプ	水井戸からの転用 (水質試験の結果、成分が温泉の定義に該当すると判明)